

日本海事代理士会創立50周年記念フォーラム

海の安全

未来へつなぐ安心航路

海上における安全・安心への関心の高まりを受け、小型旅客船事業のさらなる安全体制の構築を軸に、「シーマンシップ」の視点も加えつつ船員養成の指導者および海洋冒険家にご講演いただきます。

また、海への親しみや理解を阻害する要因にもスポットを当て、小型旅客船事業者や保険、法律、教育の専門家も交えた討論を通じ、海の安全やこれからの海での体験活動について考えます。

2025年10月17日 金

13:00~17:00 (受付開始12:30)

会場

笹川平和財団ビル11階 国際会議場
(東京都港区虎ノ門1-15-16)

対象

海事関係者・教育関係者・一般市民
学生など「海の安全」に興味のある方



ーイベント詳細・参加申込はこちら
参加無料 | 定員300名
(先着順受付)



基調講演

東京海洋大学教授 竹本 孝弘氏

『シーマンシップ～安全運航達成のために～』

東京商船大学乗船実習科航海課程修了。1984年運輸省航海訓練所助手（三等航海士）、2001年独立行政法人航海訓練所教授、2007年独立行政法人航海訓練所船長、2009年4月東京海洋大学教授。2024年日本航海学会会長。博士(海事科学)。専門は海難分析、船員災害、海事法規、安全管理。

記念講演

海洋冒険家 白石 康次郎氏

『波の向こうの安心へ』

1967年5月8日生まれ。神奈川県鎌倉市育ち。少年時代に船で海を渡るという夢を抱き、高校在学中に単独世界一周ヨットレースの優勝者・多田雄幸氏に弟子入りする。1994年26歳の時、史上最年少ヨット単独無寄港世界一周記録（当時）を樹立。'06年には念願の単独世界一周ヨットレース「5OCEANS」に参戦し、歴史的快挙となる2位でゴール。'16年にはフランスで開催されている最も過酷な単独世界一周ヨットレース「ヴァンデ・グローブ」へアジア人として初参戦を果たした。'20年'24年「ヴァンデ・グローブ」2連続完走を果たした。これまでに世界の海を10周以上セーリングしている。比類なき経験と精神力は教育界からも注目され、課外授業も行っている。

パネルディスカッション

メインテーマ

『未来に向けてのシーマンシップと海洋教育』

パネリスト

竹本 孝弘氏（東京海洋大学教授）

白石 康次郎氏（海洋冒険家）

羽原 敬二氏（関西大学名誉教授）

松井 直也（日本海事代理士会会長）

その他、小型旅客船事業者、教育関係者等

モデレーター

小原 朋尚（笹川平和財団 海洋政策研究所）

主催：一般社団法人 日本海事代理士会

共催：公益財団法人 笹川平和財団 海洋政策研究所

後援：国土交通省

問合せ先

笹川平和財団 海洋政策研究所

Tel：03-5157-5210 / E-mail: kaiyoforum@spf.or.jp